回復期北病棟（C5病棟） ※回復期リハビリテーション病棟入院料3（令和7年4月1日から入院料１）	2024年4月～ 2024年9月	2024年7月～ 2024年12月	2024年10月～ 2025年3月	2025年1月～ 2025年6月
退棟患者数				
前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名） ※実績指数の計算対象外患者を含む	110	118	141	133
② 前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名）	82	81	94	89
実績指数				
⑥ 前月までの６か月間の回復期リハを要する退棟患者数（名）	100	108	126	116
⑦ ⑥のうち、実績指数の計算対象とした患者数（名）	82	81	94	89
⑧ ⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から 入院時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和（点）	2,191	2,331	2,746	2725
FIM（運動項目）が1週間で10点以上低下した患者数（名）	4	3	3	2
⑨ ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の 状況に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数 上限で除したものの総和（算定日数上限比の総和）	43.17	41.84	45.83	42.32
⑩ 実績指数（⑧ / ⑨）（点）	50.75	55.70	59.91	64.37
平均入棟日数	59.2	58.7	57.5	53.4
FIM運動項目　平均改善度（点）	26.7	28.8	29.2	30.6
FIM認知項目　平均改善度　（点）	3.6	4.7	5.5	5.3
実績指数の構成				
退棟患者全体（名）	82	81	94	89
(1) 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント 手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化 症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は 手術後（名）	24	22	22	25
(2) 高次脳機能障害の患者（名）	9	13	18	12
(3) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の発症、 二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後（名）	45	39	47	46
(4) 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候 群を有しており、手術後又は発症後（名）	4	7	7	6
(5) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は 靱帯損傷後（名）	0	0	0	0
(6) 股関節又は膝関節の置換術後（名）	0	0	0	0
(7) (1)～(6)に準ずるもの（名）	0	0	0	0

回復期南病棟（B2病棟） ※回復期リハビリテーション病棟入院料3	2024年4月～ 2024年9月	2024年7月～ 2024年12月	2024年10月～ 2025年3月	2025年1月～ 2025年6月
退棟患者数				
前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名） ※実績指数の計算対象外患者を含む	98	89	85	82
② 前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名）	72	64	56	55
実績指数				
⑥ 前月までの６か月間の回復期リハを要する退棟患者数（名）	88	83	78	75
⑦ ⑥のうち、実績指数の計算対象とした患者数（名）	72	64	56	55
⑧ ⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から 入院時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和（点）	1,836	1,509	1,286	1364
FIM（運動項目）が1週間で10点以上低下した患者数（名）	4	3	4	4
⑨ ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の 状況に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数 上限で除したものの総和（算定日数上限比の総和）	46.34	39.66	30.22	27.44
⑩ 実績指数（⑧ / ⑨）（点）	39.61	38.04	42.54	49.69
平均入棟日数	62.8	61.6	53	47.7
FIM運動項目　平均改善度（点）	25.5	23.6	23	24.8
FIM認知項目　平均改善度　（点）	3.9	3.5	3.3	3.4
実績指数の構成				
退棟患者全体（名）	72	64	56	55
(1) 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント 手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化 症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は 手術後（名）	4	8	5	2
(2) 高次脳機能障害の患者（名）	4	3	2	1
(3) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の発症、 二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後（名）	54	43	45	49
(4) 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候 群を有しており、手術後又は発症後（名）	10	10	4	3
(5) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は 靱帯損傷後（名）	0	0	0	0
(6) 股関節又は膝関節の置換術後（名）	0	0	0	0
(7) (1)～(6)に準ずるもの（名）	0	0	0	0

回復期北病棟（C5病棟） ※回復期リハビリテーション病棟入院料1	2025年4月～ 2025年9月	2025年7月～ 2025年12月	2025年10月～ 2026年3月	2026年1月～ 2026年6月
退棟患者数				
前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名） ※実績指数の計算対象外患者を含む	120	132	146	126
② 前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名）	76	86	100	87
実績指数				
⑥ 前月までの６か月間の回復期リハを要する退棟患者数（名）	104	115	126	110
⑦ ⑥のうち、実績指数の計算対象とした患者数（名）	76	86	100	87
⑧ ⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から 入院時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和（点）	2,251	2,660	3,013	2,426
FIM（運動項目）が1週間で10点以上低下した患者数（名）	1	2	3	3
⑨ ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の 状況に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数 上限で除したものの総和（算定日数上限比の総和）	37.17	39.5	41	35.5
⑩ 実績指数（⑧ / ⑨）（点）	60.55	67.39	73.47	68.33
平均入棟日数	58	57.1	47.7	58
FIM運動項目　平均改善度（点）	29.6	30.9	30.1	24.9
FIM認知項目　平均改善度　（点）	5.2	5.7	4.5	3.0
実績指数の構成				
退棟患者全体（名）	76	86	100	87
(1) 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント 手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化 症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は 手術後（名）	29	30	34	35
(2) 高次脳機能障害の患者（名）	9	15	12	6
(3) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の発症、 二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後（名）	29	30	41	36
(4) 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候 群を有しており、手術後又は発症後（名）	9	11	12	9
(5) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は 靱帯損傷後（名）	0	0	0	1
(6) 股関節又は膝関節の置換術後（名）	0	0	0	0
(7) (1)～(6)に準ずるもの（名）	0	0	0	0

回復期南病棟（B2病棟） ※回復期リハビリテーション病棟入院料3	2025年4月～ 2025年9月	2025年7月～ 2025年12月	2025年10月～ 2026年3月	2026年1月～ 2026年6月
退棟患者数				
前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名） ※実績指数の計算対象外患者を含む	71	75	82	75
② 前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名）	50	50	54	51
実績指数				
⑥ 前月までの６か月間の回復期リハを要する退棟患者数（名）	65	65	70	66
⑦ ⑥のうち、実績指数の計算対象とした患者数（名）	50	50	54	51
⑧ ⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から 入院時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和（点）	1,284	1,334	1,503	1,345
FIM（運動項目）が1週間で10点以上低下した患者数（名）	6	5	3	6
⑨ ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の 状況に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数 上限で除したものの総和（算定日数上限比の総和）	25.98	26.03	26.57	25.55
⑩ 実績指数（⑧ / ⑨）（点）	49.4	51.24	56.55	52.62
平均入棟日数	52.1	47.8	45.8	53.4
FIM運動項目　平均改善度（点）	25.7	26.7	27.8	22.8
FIM認知項目　平均改善度　（点）	3.9	3.9	3.3	2.8
実績指数の構成				
退棟患者全体（名）	50	50	54	51
(1) 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント 手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化 症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は 手術後（名）	2	1	2	6
(2) 高次脳機能障害の患者（名）	2	1	2	2
(3) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の発症、 二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後（名）	40	41	44	38
(4) 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候 群を有しており、手術後又は発症後（名）	5	6	6	5
(5) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は 靱帯損傷後（名）	1	1	0	0
(6) 股関節又は膝関節の置換術後（名）	0	0	0	0
(7) (1)～(6)に準ずるもの（名）	0	0	0	0

回復期北病棟（C5病棟） ※回復期リハビリテーション病棟入院料1	2026年4月～ 2026年9月	2026年7月～ 2026年12月	2026年10月～ 2027年3月	2027年1月～ 2027年6月
退棟患者数				
前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名） ※実績指数の計算対象外患者を含む	111			
② 前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名）	73			
実績指数				
⑥ 前月までの６か月間の回復期リハを要する退棟患者数（名）	91			
⑦ ⑥のうち、実績指数の計算対象とした患者数（名）	73			
⑧ ⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から 入院時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和（点）	2,342			
FIM（運動項目）が1週間で10点以上低下した患者数（名）	1			
⑨ ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の 状況に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数 上限で除したものの総和（算定日数上限比の総和）	38.03			
⑩ 実績指数（⑧ / ⑨）（点）	61.56			
平均入棟日数	78.24			
FIM運動項目　平均改善度（点）	27.5			
FIM認知項目　平均改善度　（点）	3.9			
実績指数の構成				
退棟患者全体（名）	73			
(1) 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント 手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化 症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は 手術後（名）	21			
(2) 高次脳機能障害の患者（名）	12			
(3) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の発症、 二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後（名）	29			
(4) 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候 群を有しており、手術後又は発症後（名）	9			
(5) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は 靱帯損傷後（名）	0			
(6) 股関節又は膝関節の置換術後（名）	0			
(7) (1)～(6)に準ずるもの（名）	0			

回復期南病棟（B2病棟） ※回復期リハビリテーション病棟入院料3	2026年4月～ 2026年9月	2026年7月～ 2026年12月	2026年10月～ 2027年3月	2027年1月～ 2027年6月
退棟患者数				
前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名） ※実績指数の計算対象外患者を含む	67			
② 前月までの６か月間の回復期リハ病棟退棟患者数（名）	48			
実績指数				
⑥ 前月までの６か月間の回復期リハを要する退棟患者数（名）	60			
⑦ ⑥のうち、実績指数の計算対象とした患者数（名）	48			
⑧ ⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から 入院時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和（点）	1,362			
FIM（運動項目）が1週間で10点以上低下した患者数（名）	5			
⑨ ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の 状況に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数 上限で除したものの総和（算定日数上限比の総和）	28.07			
⑩ 実績指数（⑧／⑨）（点）	48.51			
平均入棟日数	58.39			
FIM運動項目　平均改善度（点）	27.5			
FIM認知項目　平均改善度　（点）	3.4			
実績指数の構成				
退棟患者全体（名）	48			
(1) 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント 手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化 症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は 手術後（名）	5			
(2) 高次脳機能障害の患者（名）	1			
(3) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の発症、 二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後（名）	39			
(4) 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候 群を有しており、手術後又は発症後（名）	3			
(5) 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は 靱帯損傷後（名）	0			
(6) 股関節又は膝関節の置換術後（名）	0			
(7) (1)～(6)に準ずるもの（名）	0			